

夕刊バネスト

Tabloid Banesto vol.04 2021/10/15

夕刊バネスト Vol.04:2021/10/15

文章・編集:ゲームストア・バネスト 中野将之

前書き:

まずは時間があるときにお読みくださいませ。

ゲームストア・バネストの中野です。夕刊バネストの第4号を刊行させていただきます。よろしくお願ひいたします。

秋ですが、まだまだ暑い時期が続くかもしれません。また魚介類や一部の野菜の高さに驚くばかりです。今号もどうぞよろしくお願ひいたします。

ゲームストア・バネスト 中野将之



ゲームストア・バネスト:

462-0058 名古屋市北区西志賀町4-15

Tel/fax:052-910-0025

<https://banesto.nagoya>

e-mail:postal@banesto.nagoya



 Youtubeはこちら

検索で“バネストテレビ台”

バネストテレビ台のQRコード>>>



 Instagramはこちら

[instagram.com/gamestore_banesto](https://www.instagram.com/gamestore_banesto)

InstagramのQRコード>>>



 Twitterはこちら

<https://twitter.com/banestolive>

TwitterのQRコード>>>



ゲーム紹介:バタフライガーデン 4000円

2-5人 / 14歳以上 / 30分



「バタフライガーデン」は、蝶を捕まえて地元の動物園などへ、捕まえた蝶を届けるセット形成のゲームです。

各ラウンドでは、最初に各プレイヤーは蝶のカードを1枚選び、それを公開して順番を決定し、その後、順番に以下の流れを行います。

手番では最初に、自分の虫取り網トークンを場にある蝶カードに置きます。これは他プレイヤーの干渉を受けなければ、そのカードを獲得します。この時に蝶カードにアクションのアイコンがあれば、その効果を適用します。

無事に蝶を確保できれば蝶を捕獲し瓶にいれ、その後蝶を庭園に配達するために、既に持つ蝶カードを規定数捨て札にして、配達する蝶を届けます。

これを繰り返して、様々な組み合わせから蝶を得点化していくゲームです。

蝶の収集をテーマにした、どの蝶を出すかの同時入札の解決と、どのように蝶を集めるかのセット形成のゲームです。



ゲーム紹介:マジックマネー 3300円

2-4人 / 10歳以上 / 45分



「マジックマネー」は、魔法生物を獲得するために、どれだけでも生成できるお金を用いて入札し、最も強くなることなく、その組み合わせを揃えるオークションを行います。

このゲームでは、プレイヤーは毎ラウンド、魔法生物カードに対してどれだけでも生成できるお金を用いて、その金額を秘密裏に書き込んで入札します。

前のラウンドの入札で勝ったプレイヤーが競売人となり、すべての入札を受けます。

開始時の入札額と落札額のみが全プレイヤーに公開されます。それ以外は各プレイヤーの帳簿の記録として秘密裏にされます。

魔法生物が落札されると、プレイヤーは新たに落札した魔法生物の角/翼/心の属性から勝利点を与えたり、ゲーム中に入札した内容を変更するなどの特別な能力、ならびに勝利点を獲得します。またそれら特殊能力によって、入札した結果の金額の変更や、相手の帳簿の操作などができます。

プレイヤーは最終的にこのゲームでの自分の入札額の合計を明らかにし、最も多く入札した欲張りな魔法使いが脱落し、それ以外で最も得点の高いプレイヤーが勝ちます。

状況からお金をコントロールする必要があるものの、相場観と能力の兼ね合いを読み切っていく、秘密入札系のオークションを軸に、どうお金を使うかのゲームです。



ゲーム紹介:ラ・ラマランド 5500円

2-4人 / 8歳以上 / 30-60分



「ラマランド」は、畑を合わせて作物を育て、ラマによい環境をも与えるゲームです。

高原は荒涼としており、驚くほど美しく、そしてそこにはラマがたくさんいるのです。

ラマランドで優れた農家になるために、山の斜面でジャガイモ、トモモロコシ、ココアを栽培していき、それらを効果的に収穫してラマも飼育していきます。

手番には、畑のパターンを取り、自分の畑を変化させて、うまく合わせることで必要な作物を獲得し、その作物を収穫して目的のラマカードを獲得しラマを飼育します。

このゲームでは畑のパターンを横に広げて面積を広げたり、上に積むことで効率を上げるとともに立体的な努力目標の条件を満たしたりできます。

また地形からは、それ以外にもお金を獲得したり、特殊効果を持つ人材を集めることで農場の助けになります。努力目標に対してアプローチすることで、ゲーム終了時のボーナスも獲得できます。

もっとも得点が高いプレイヤーが勝ちます。

ラマコマもかわいく、また非常によく優れたパズル性、ならびに計画的なエンジン形成やボーナス狙いの要素のあるゲームです。



コラム#04:ボドゲフリマなかもずに出展:

いつもお世話になります。ゲームストア・パネストの中野です。このコラムではいろいろ気づくことなどを書いていきます。

4回目は、「ボドゲフリマなかもず」に出展です。台風が抜ける中、9月18日に「ボドゲフリマなかもず」に行ってきました。



午前中は出展物の試遊ができるとのことで、最初にゲームNOWAさんの「ビンゴ13」を遊びました。ダイスをを用いた紙ペン系のゲームでゲームマーケット秋に正式発売予定で、パネストで買った「すべてを1枚のカードで」の影響から制作したとのことで、ゲームマーケットでの活躍に期待します。また番次郎書店さんの映像クイズにて好成績をあげ、クイズの冊子の新作に期待しております。

このイベントではパネストのファンの方が多く、中野と一緒に遊んで嬉しかったというご感想や、いつもご利用いただけるお客様からの励ましも多くあり、これからも頑張っていきたいと思っております。こちらこそ本当にありがとうございます。

午後は出展モードです。14時から3時間で、今回は中野1人で挑みましたが、久しぶりの地方イベントということで勝手が違い付かず多少段取りなどで苦労しました。それでも持っていた目玉の「カタン3D」をはじめ、当日初目見えの「ラマランド」「アンブラヴィア」、さらには人気の「おじゃまっシー」「マウンテンゴーツ」「ラマダイス」などもよく売れました。皆様のおかげでよい成果が出たと思いますが、なにはともあれこういったイベントが再開できるようになったこと自体に喜びがあります。お疲れ様でした。

秋のゲームマーケットも問題がなければ11月にあり、パネストは出展予定ですが、それ以外にもこういった地方イベントに可能な限りチャンスを見つけて参加したいと思います。

ボドゲフリマなかもず:



ばねこみっく:#04 犯人は踊る編

監修:ごーちんさん 漫画:ほなみるかさん

毎月更新、その他のマンガは以下の場所にあります。

迷探偵



犯人は踊る



バラバラに配られた全買の手札の中に、たった1枚だけ(犯人)カードがあります。これをババ抜きのように全買の手札から手札へ秘密裏に巡っていく中で、(探偵)カードを持っている人が(犯人)を持っている人を当てられれば勝ち、当てられてしまったら負け！
予想外のハプニングで子供から大人まで手軽に遊べるゲームです。



ばねこみっく、バックナンバーはこちら